



品川・生活者ネットワーク NEWS No.125

2021.11/25

品川・生活者ネットワークは市民団体と意見交換会を行い、「2022年度品川区予算への市民からの提案」を品川区長へ提出しました。堀越企画部長に手渡す吉田ゆみこと品川ネットワークメンバー。2021.11.8



災害時やいざというとき必要になる防災トイレを体験。組み立て式、ドライレジャーなどの簡易タイプ、便器やパケツにセットするもの、介護にも使える大容量シートと種類は豊富。2021.9.5

区政 NOW

事実上の本格掘進工事が始まったリニア中央新幹線

品川・生活者ネットワーク 区議会議員 田中さやか



9月23日にリニア中央新幹線に不安を持つ市民団体や調布市陥没事故の被害に遭った当事者団体、国際環境NGO F O E Japan が大深度地下工事に焦点をあてた学習会を開催。生活者ネットワークも事務局として参加しました。リニア中央新幹線のスタート地点にある品川区で、10月14日シールドマシンによる調査掘進工事が着手されました。事実上の工事開始に、工事差し止め訴訟をする市民団体や外環道陥没事故被害団体から抗議の声が上がっています。

品川区内でも起こりかねない陥没事故

大深度地下シールド工法で進められた東京外環道工事で陥没事故の被害に遭った調布市の住民によると、地元では事故が起きる3週間前から外壁タイルが剥がれ落ち、亀裂が発生するなどの変化があったそうです。また事故から1年経過した現在まで、施工業者が行う家屋調査範囲を超える地域でも地盤変動による沈下や騒音や振動、低周波音が続いているといえます。陥没事故の補償は範囲も被

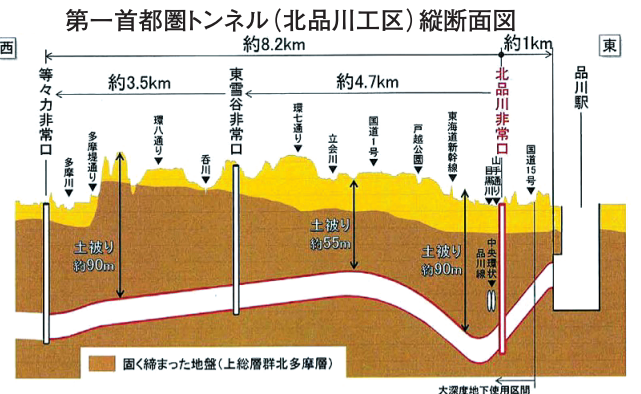
品川区内でも起こりかねない陥没事故

品川区は国内外の来街者を迎え入れたいとリニア中央新幹線に期待したまちづくりをマスタープランに掲げています。しかし、大深度工事の安

当事者意識を持ったリスクマネジメントを図るべき！



緊急学習会「リニア大深度地下工事 陥没事故が心配!」をハイブリット形式で開催。会場とオンライン併せて108名が参加した。主催はリニア中央新幹線大深度を心配する品川の会。2021.9.23



品川・生活者ネットワーク新年のつどい
外国人も市民!
武蔵野市自治基本条例から住民投票制度ルール化へ!
 基調発言:西園寺みきこ(武蔵野・生活者ネットワーク市議会議員)
2022年1月23日(日) 14:00~
大井町きゅりあん第1特別講習室(4F)
 ●会場参加(先着40名) オンライン(ZOOM)併用。
 ●申し込み・問合せは、Eメール shinagawa@seikatsusha.net まで。
 詳細は、生活者ネットワークのホームページ等でご案内します。

全性は外環道工事の陥没で崩れました。品川区内のルート上には家屋の他に学校や福祉施設もあります。掘削工事が始まったことを知らず、突然の振動や低周波音に悩まされる方の出現も危惧されます。調布市の陥没事故を教訓に最悪な事態を想定したリスクマネジメントが求められます。

コラム

ひとこと提案(市民の声)が実現しています!

品川・生活者ネットワークに寄せられた意見をもとに課題を掘り起こし、政策提案をしています。あなたの声を区政につなげます。

●教育委員会で香害の認識が一步も二歩も前進

3年前の予算委員会での質問に給食着を例に柔軟剤の「強い香り」が気になる児童の存在を訊ねたが、教育委員会は「そういう声は一切ない」とにべもない答弁。議員の席からも「気にしすぎ!」などの不規則発言が出る始末。その後も繰り返し取り上げた結果、今回の決算委員会では「柔軟剤や制汗剤の香りによる体調不良の声もある。」「国からの通知や、啓発ポスターについては学校に通知している」と答弁。香害への認識は格段に上がりました。

●ワクチン接種は強制ではありません。

区のHPに『新型コロナウイルス感染症に関する人権侵害防止』について区の見解が、品川・生活者ネットワークの提案で表示されました。きっかけは区内の某法人でワクチン未接種者への人権侵害が行われようとしているという訴えが区民から寄せられたことです。区が『ワクチン接種の選択は個人にあり、接種を強制したり、接種を受けていないことを理由に、不利益な扱いをすることは許されない』と迅速に表明したことを評価します。

●転入手続き来庁者は区役所内オアシスルームが申請不要で利用できます。

オアシスとは、主に在宅で子育てしている保護者が、事前に登録・面談をし、予約をして一時的に子どもを預けられる事業です。役所内のオアシスルームでは行政手続きに来庁した人は予

約なしで2名まで利用できます。さらに転入手続等に限っては事前登録がなくても最大2時間まで利用できる1名枠が追加されました。初めて区役所を訪れる「必要な人」にこの知らせをいかに伝えられるかが課題です。

ほかにも、

●自殺予防対策ポスターの掲載場所が増えました。

●求め続けた決算資料が品川区HPに予算関連資料に加えて公開されました。

●学校の雨水タンクに活用周知シールが貼られました。

学校に設置されている雨水タンクに、タンクの意義を明示することを求めたところ、活用周知シールが貼られた。2021.10.30

